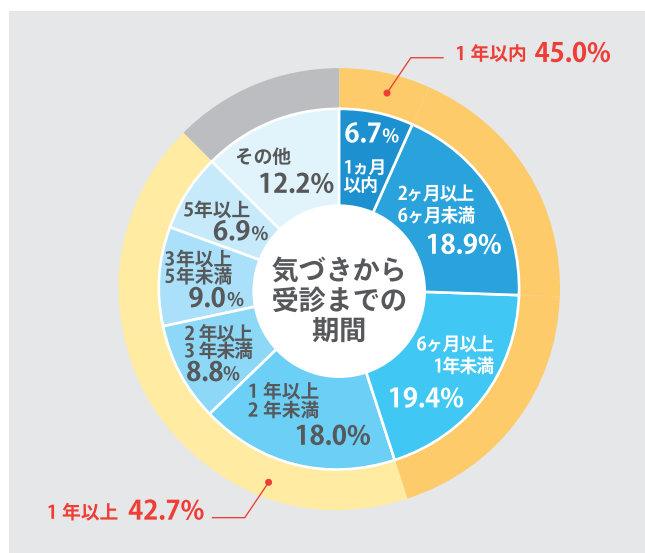


社会福祉法人悠仁福祉会
 京都認知症総合センタークリニック
 TEL.0774-25-1110 FAX.0774-25-1108
 カフェほうおう
 TEL.0774-25-1125 FAX.0774-25-2788
 〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻 36番35
 ●JR宇治駅より徒歩3分



京都認知症総合センタークリニックも開設後2年を迎えようとしている中で、改めて「早期受診・早期診断」が重要であると感じています。まずはお気軽にご相談ください。

気づきから受診まで



『認知症かも??』との気づきから受診までの期間は、約半数が1年未満で受診されていますが、まだまだ多くの方が受診まで1年以上となっています。

受診のきっかけ

第1位 家族の勧めで

- 第2位 本人と家族の意思で
- 第3位 本人が自発的に
- 第4位 第三者にすすめられて
- 第5位 家族と第三者のすすめで
- 第6位 他院からの紹介や転院で

受診のきっかけは家族の勧めによるものが最も多い結果になりました。本人の意向による受診も続いています。その他としては介護施設職員やかかりつけ医からの勧めによる受診、運転免許更新に関連する受診、グループホーム入居による受診などのきっかけがありました。

認知症予防外来も

受診のきっかけに家族の勧めが多いのは、身近な人だからこそ些細な変化に気づくことができるからです。しかし、気づきから受診まで1年以上の期間を要している中に、『認知症について受診したくない』と感じられる方も多くいらっしゃるからかも知れません。このためには本人だけではなくご家族や身近な人が背中を押してあげることも必要です。認知症予防外来も行っていますので、『最近、物忘れするなあ』『探し物が増えたなあ』『同じ事を何度も話すなあ』など、あれ?と思うことがあれば、お電話もしくは来院頂くか、カフェほうおうでご相談ください。



「カフェほうおう」は認知症のことやその対応などについてお互いの理解を深めたり交流が出来る常設の認知症カフェです。どなたでもまずはお気軽にカフェまでお越しください。

京都認知症総合センター機能強化事業 本人の活動を重視する認知症カフェ推進事業として 「作業工房ほうおう」を定期的を開催してまいります。

ピアサポート オレンジドアノックノックれもん～認知症の当事者同士の出会いの窓口～（毎月第2・第4水曜午後）の開催から1年が経過し、認知症と診断された方、治療を受ける方やそれに関わる方など認知症カフェを通じて本当に多くの出会いがあり、その中には認知症のイメージを覆す明るい笑顔と希望がありました。
今回はそこで語られた「認知症でも出来る事」「認知症だから出来る事」について注目していきます。

語られた 思い とは？

- 得意なことが発揮できて、役に立つことが出来る場所があれば嬉しい。
- 楽しむだけでなく活動を通して対価を得たり、社会に貢献したい。
- お世話されるばかりでなく、自分たちで企画して行動できれば良い。

これらの言葉から「作業工房ほうおう」が動き始めました。コンセプトとしては、本人の得意なこと、現時点では“ものづくり”等を通じて活動機会をつくること、そして介護サービス事業所や一般企業等のニーズに合ったものを作って提供することです。これにより社会参加（社会貢献）、就労（対価を得る活動～企業への就職等）にも繋がる初期支援プログラムとしての機能や役割を果たすことを目指しています。



例

デイサービスより依頼のあった本棚を作業工房ほうおうで作りました。

ほ

その成果や能力、何よりその姿を見てもらう事こそが認知症カフェの目指す

『認知症の疾病観を変える』

ことに繋がっていくことを期待しながら、楽しく真剣に取り組める環境を整えていきます。

ほ 作業工房ほうおう

毎月第1・第3水曜日 13:30～16:00 定例活動

主に認知症本人や家族を対象として開催していきます。
是非下記連絡先にお問合せの上、一度見学や相談にお越しください。